

大垣市の魚 ハリヨ

HARIYO



私たち大垣市民は
「暮らしを変えて、未来に夢を」を合言葉に
「ハリンコが泳ぎ、ホタルが舞う水都・大垣」
をめざしていきます



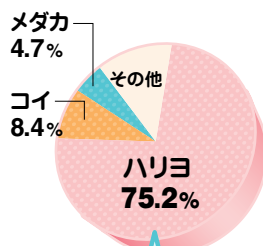
大垣とハリヨ

大垣市の魚「ハリヨ」

大垣市は水の都と言われるほど、きれいで豊富な地下水に恵まれています。周りは伊吹山系・養老山系・鈴鹿山系とよばれる緑豊かな山々、揖斐川、長良川のように潤い溢れる河川に囲まれています。この良質な水と緑豊かな「水都大垣」を将来に残していくためにはどうしたらいいのでしょうか。

市は望ましい環境像を「ハリンコが泳ぎ、ホタルが舞う水都・大垣」としています。このハリンコが水環境を守っていきこうというシンボルとして選ばれた大垣市の魚「ハリヨ」なのです。

応募のあった魚



主な理由

- ・親しみがある。
- ・きれいな水を連想する。 など

市の魚制定経緯

- 2007年 7月 大垣市環境基本条例施行
- 2008年 5月 市の魚募集／応募総数 2,575通のうちハリヨ 1,937通
- 2008年 9月 大垣市議会第3回定例会 大垣市の魚「ハリヨ」を議決
- 2008年 10月 大垣市の魚をハリヨと制定・告示

その1 Dr.ハリンコのマメ知識

大垣市にはハリヨのほかに多くの天然記念物があります。国から指定を受けている魚もいますよ。

指定天然記念物	名 称	所在地	指定年月日
国指定天然記念物	ネコギギ	上石津町	昭和52年 7月 2日
県指定天然記念物	ハリヨ	西之川町	昭和40年 9月 7日
〃	金生山の陸貝	赤坂町	昭和55年11月11日
市指定天然記念物	ハリヨ	曾根町	昭和40年 7月 8日
〃	ハリヨ	矢道町	昭和49年12月26日
〃	杭瀬川の蜚	南市橋町	昭和42年 9月 1日
〃	キリシマミドリシジミ	上石津町	昭和46年 4月 1日
〃	ヒサマツミドリシジミ	上石津町	昭和46年 4月 1日
〃	金生山のヒメホタル	赤坂町	平成19年12月14日

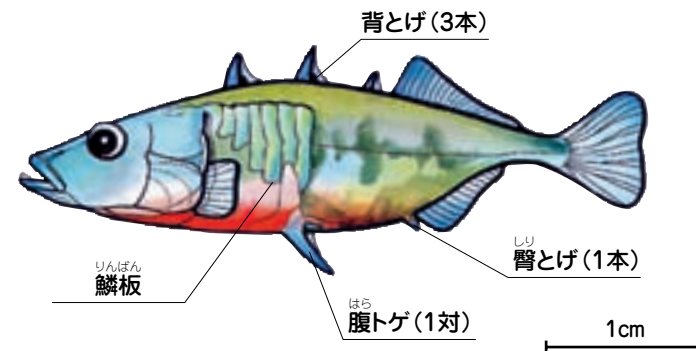
ハリヨの特徴（体編）

姿

みなさんは「ハリヨ」という魚を知っていますか。

ハリヨは、冷たいきれいな水の中にしかすむことができない魚で、わき水があるところや、その近くにだけすんでいます。

からだは5センチくらいで、一目見たただけだと他の魚とそれほど変わったところはないのですが、よく見ると2つちがうところがあります。1つは、トゲがあるところです。ハリヨには、背中に3本、おなかに2本、しりびれの前に1本トゲがあるのです。このため、ハリヨの仲間は“トゲウオ”とよばれています。このトゲウオの中にはハリヨの他にもいろいろな種類の魚がいますが、ハリヨはイトヨという魚の仲間（イトヨ属）です。2つめは、ウロコがないことです。ハリヨには、ウロコが大きくなったようなもの（鱗板）がからだの前のほうに6枚1列にならんでいるだけで、後ろの方ははだかで、黒っぽい緑色の模様があります。



その2 Dr.ハリンコのマメ知識

ハリヨは普通の魚と違う点がたくさんあります。ウロコがないこともそうですが、求愛行動をしたり、巣づくりをしたりと特異な習性があります。ハリヨの歴史に関係があるのかもしれないですね。



ハリヨの特徴（特性編）

子育て

ハリヨは、おもに3月から5月ごろに卵を産みます。このころになると、ハリヨのオスは、あごからおなかにかけて赤くなり、全体的に青みを帯びたきれいなからだになります。ハリヨのオスは自分のなわばりをもち、その中心に水草や植物の根などを集めてきて^{けんめい}巣を作ります。そして、メスが卵を産んだあと、オスは卵がかえるまで懸命に巣を守ります。ハリヨは巣を作って子育てをするめずらしい魚です。メスは、その間に栄養をとり次の産卵にそなえるのです。

通常



婚姻色



その3

Dr.ハリコのマメ知識

ハリヨはトゲウオとよばれる魚の仲間です。トゲウオの中にはイトヨやトミヨという種類の魚がいて、ハリヨはこのイトヨから進化したといわれています。

トゲウオの雄は、どの種類の魚も^{こんいんしよく}婚姻色を^{はつげん}発現させるけど、イトヨは赤くなるのに対して、トミヨは黒くなることが多いというように種類ごとで違いが現れています。



ハリヨの保全

郷土の財産ハリヨ

ハリヨは、岐阜県の西濃地方と滋賀県の一部にしかいない大変めずらしく大切な魚です。そのためハリヨは“西濃の宝”だといえます。昔は広い地域にたくさんいましたが、現在ではどんどん減ってきてほんの一部の地域にしかいません。それは、ハリヨが冷たくてきれいな湧き水（15℃前後）やその近くの水の中でしか生きていくことができず、湧き水の量や水の汚れにとっても敏感だからです。

ハリヨは岐阜県やそれぞれの市町の天然記念物に指定され、西濃地方の財産とよぶにふさわしい魚です。しかし、ハリヨを単に天然記念物や市の魚に指定することで守られるわけではありません。また、岐阜県と滋賀県のハリヨは、長い間まったく別々に生きてきたため、種の保存の立場からも安易な放流は好ましくありません。私たちは、郷土の財産ハリヨを守るために、その郷土の中でハリヨが住みやすい環境を保つようにしてあげたいものです。



ハリヨは指定希少野生生物に指定されています！

～岐阜県希少野生生物保護条例～

- この条例では指定した希少野生生物の保護区と立入制限地区が設定されています。
- 全県下で、ハリヨの捕獲、採取、殺傷、損傷を禁止しています。違反すると1年以下の懲役又は100万円以下の罰金となります。



ハリヨから見る水文化

“水の文化”を守るために

ハリヨがすんでいる水のきれいな西濃地方。ハリヨがこの西濃地方の宝物なら、ハリヨがすむきれいな水も宝物です。そのため、ハリヨを守るとは水を守ることでもあります。西濃地方の水は、ハリヨや他のたくさんの生き物を育ててきました。でも、この水は魚たちばかりでなく、わたしたちにとっても大切なものなのです。豊富できれいな水は、わたしたちの生活にとってももちろん必要であり、この水こそが水都とよばれるこの地方の文化を育ててきたのです。



わたしたちがすむ西濃地方の文化は、どこにも負けないすばらしいものです。ハリヨを守るとは、水を守ること、そして西濃地方の文化を守ることになるのです。小さなことでもみんなでハリヨを守ろう、水を守ろうと心がければ、それは大きな力になり、西濃地方の文化を守ることになるでしょう。あなたの家の近くの川はきれいですか、池は汚れていませんか。学校から帰るとき、遊びにいくとき、ちょっと立ち止まって見てみましょう。



郷土力

地域の保全活動

ハリヨは環境省により絶滅危惧ⅠA類に選定されています。これはごく近い将来に絶滅の危険性がとても高いということです。また、岐阜県の指定希少野生生物でもあります。大垣市には、ハリヨの保護区として西之川町と加賀野に指定区域があり、地域の方が保存会を作ってハリヨと湧水を守っています。さらに、西之川町のハリヨは県の天然記念物、曾根町と矢道町のハリヨは市の天然記念物として指定されています。このように、今ある自然の恵みに感謝し、次の世代へ引き継ぐという意志が郷土力となり、郷土の活性化につながっていくのです。



その4 Dr.ハリコのマメ知識

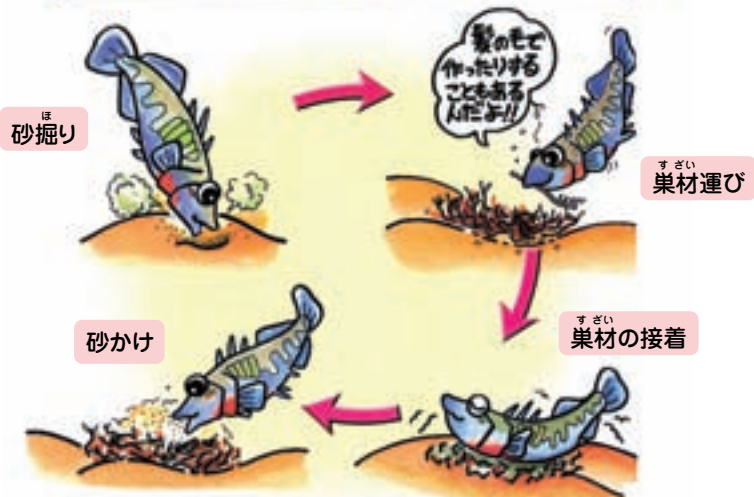
ハリヨの先祖はイトヨと言われていて、イトヨから分かれて、この地方にすむことができるようになり進化していったものがハリヨと考えられています。さらに数十万年前には、岐阜県のハリヨと滋賀県のハリヨに分化したと言われています。

イトヨは海の魚ですが、氷河期に日本にきて淡水化したようです。寒い地域の魚なのに日本にいて、人間より長い歴史があることになります。そして、ハリヨは世界中で岐阜県の西濃地方を含む一部の地域にしかいない魚ということになります。大切にしていかなければいけないですね。

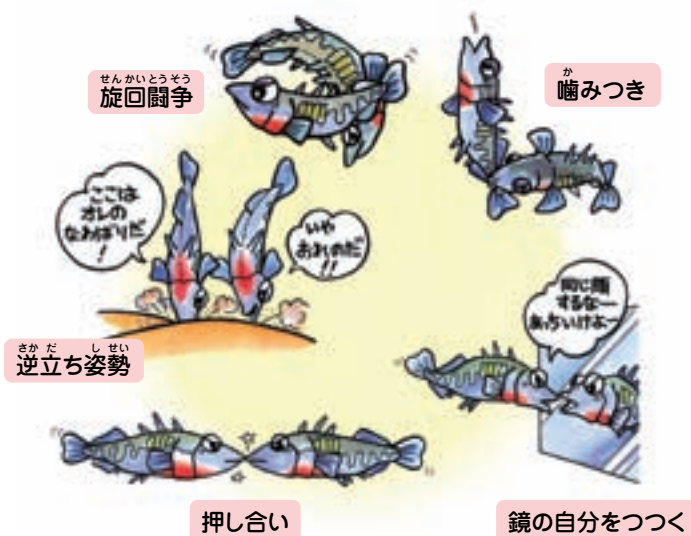


ハリヨの生態

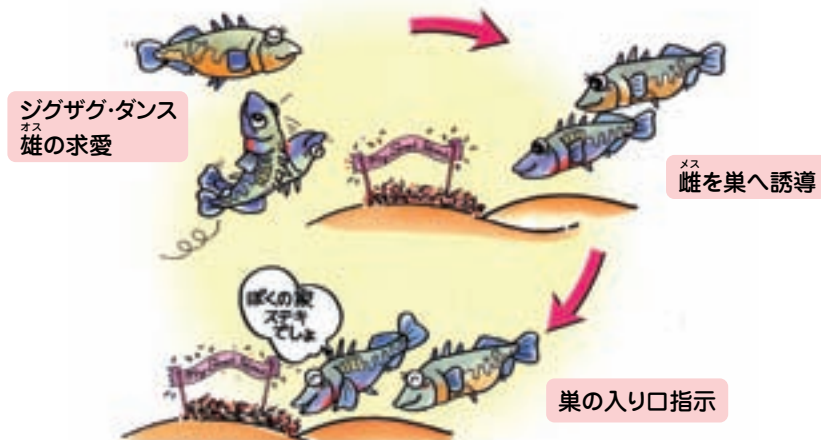
ハリヨの巣づくり行動



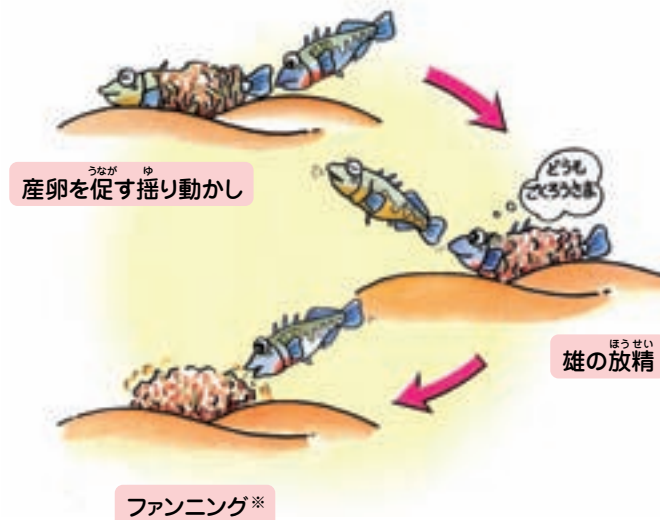
攻撃・威嚇行動



ハリヨの求愛行動



ハリヨの産卵行動



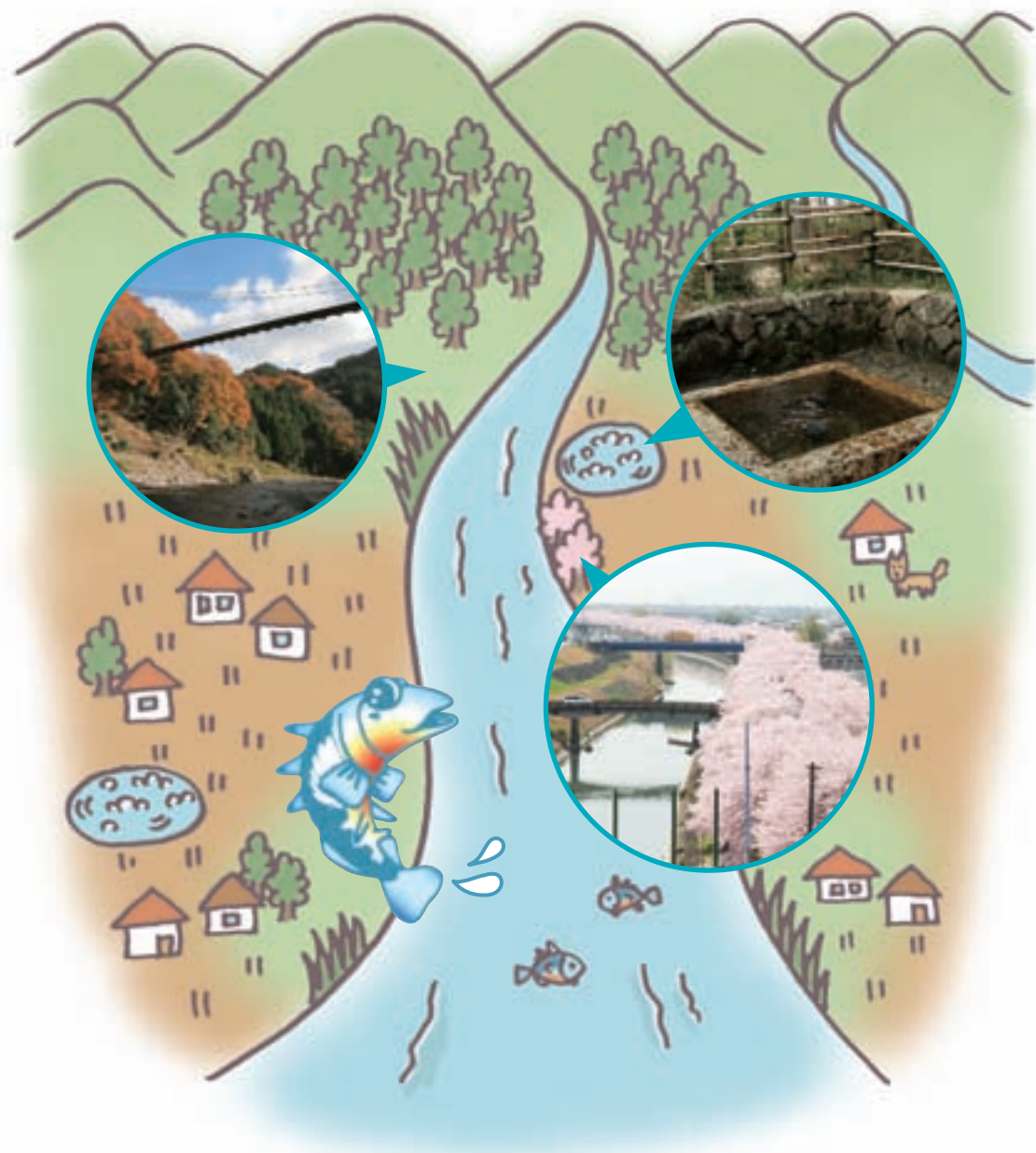
※ ファンニング: 巣の中の卵に新鮮な空気や水を吹きこむ行動



ハリヨマップ



はりこネットワークさんが作成したマップを参考にしています。



監修:理学博士 森 誠一 撮影:徳田幸憲
発行:大垣市生活環境部環境衛生課